

津久戸

平成27年6月1日

6月号

新宿区立津久戸小学校

「豊かな時代」の子育て

校長 八田 瑞穂

「豊かな時代」の子育ては難しいのです。モノとお金と楽しみ（心の苦痛を避ける）だけを、子どもに与えるとどうでしょう。自立できない子どもに育つかもかもしれません。可愛いがゆえに苦労はさせたくないという気持ちは、親はだれでももちます。苦労をあえてさせたいと思っても、この豊かな時代に苦労や不自由さを教えることは難しいです。自身のことを振り返れば「不自由」さや「欲しいものを買ってもらえなくて悲しかった」という経験は貴重なものだったと思います。

現代を「無痛文明」の時代と言った哲学者がいます。『苦しみを避け、快樂を追い求めとるための仕組みが、社会の津々浦々にまで張り巡らされた社会のことである。「グルメ」に代表される美味しいもの、暑さ寒さを防ぐエアコンディショナーなど。このような「無痛化」は人間の精神にまで及んでいる。娯楽番組をはじめ、おもしろおかしくその場をやりすぎるだけのもの、また、いわゆる「心のケア」と言われるものもまた、我々から心の苦しみを遠ざける仕組みとして働くのである。』（趣意）

「豊かな時代」なのに、子どもたちに笑顔があふれているのでしょうか。貧しい発展途上の国の子どもたちに笑顔があふれている場合もあります。「生きる手ごたえ」を感じ、「悲しみや苦しみをくぐり抜けていく」ところに本当の喜びがあるのです。

自分の子でも、「何を考えているのか」本当のところはわかりません。子どもと膝と膝を突き合わせ対話していくことが必要です。「悩み」や「苦しみ」はマイナスではありません。それをくぐりぬけてこそはじめて味わうことができる世界があります。「豊かな時代」の子育ては難しいのです。

運動会を終えて

体育主任

5月23日、晴天にめぐまれ運動会が行われました。子どもたちはよく練習に励み、当日も自分のもてる力を思う存分発揮することができました。また、今年度は、1000人近くの方がご来場くださり、保護者の皆様、地域の方々に見守られ、温かいご声援をいただきながら、子どもたちが練習の成果を精一杯出し切ることができうれしく思っています。

短距離走・団体競技・表現など種目それぞれに興味があり、全てが見どころですが、さらに高学年は種目以外に係活動など活躍する場がたくさんありました。この運動会をしっかりと支え、盛り上げて頑張った5・6年生に大きな拍手を送りたいです。

運動会は練習期間を含めると約3週間もかかる一大行事ですが、その分子どもたちの成長する姿を見ることができました。運動会後は、スポーツテストや水泳の授業があります。これからも体を動かすことの楽しさを身に付けていってほしいと思います。

特別活動 ～楽しく豊かな学校をめざして～

特別活動主任

小学校では、望ましい集団生活を通して、自主的、実践的な態度を育てるとともに、自分を生かす能力を養うために“特別活動”を行っています。学級会、委員会活動、クラブ活動、学校行事等がそれにあたります。

津久戸小学校の特別活動は、きょうだい学級での活動や青少年赤十字活動が大きな特色です。きょうだい学級での活動は、常時活動として掃除の時間があります。また、中休みを利用した年間10回のきょうだい遊びもあります。

子どもたちは異学年交流を通して、達成感や充実感を味わい、仲間と互いのよさを認めあったり自分の成長に気付いたりします。「自分自身の持ち味やよいところ」や「仲間から必要とされていること」、「自分も役にたっていること」を実感することができる活動にしていきたいと思っています。

青少年赤十字児童活動は、児童委員が中心となって進めています。赤十字児童集会を通して、全校児童が青少年赤十字の一員であることを自覚したうえで、進んで活動する気持ちをもたせていきます。また、昨年に引き続き、古切手や書き損じハガキの収集と寄付を行います。ご協力、よろしく願いいたします。

【学年の窓から・・・1年生】

1組担任

5月11日に、1年生のみで学校たんけんをしました。4月に2年生に案内されて学校たんけんをしていたので、1年生だけでも安心です。学校には、先生方だけでなく、主事さんや調理員さん、学童擁護さんなど、たくさんの方が関わっていることが分かり、自分たちの生活を見守ってくれていることを理解しました。

5月18日には、あさがおの種をまきました。もう小さな芽が顔を出していて、「どんな花が咲くのかな。」と、とても楽しみな様子です。

学校には、たくさんの方がいて、たくさんものがあります。上手に関わりながら、楽しい学校生活を送ってほしいです。

2組担任

1年生の子どもたちが入学して、2カ月が経ちました。学校生活にも大分慣れ、毎日元気いっぱいにご過ごしています。

授業中は、自分が答えを言いたいという思いを全身で表して挙手をしています。そんなやる気いっぱいの子どもたちに、毎日元気もらっています。

先日の運動会でも、1年生の子どもたちは、体を動かすことを楽しみながら、踊ったり、走ったり、玉入れをしたりしていました。暑い中、自分がやるべきことを一生懸命にやり遂げようとする姿を見て、とても嬉しい気持ちになりました。

これからも、1年2組の教室が、元気な声と明るい笑顔いっぱいになるように、私も一緒にがんばっていきたいと思います。

6月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・廊下を静かに歩こう。
- ・雨の日の過ごし方を考えよう。
- ・名札をきちんとつけよう。
- ・ハンカチを用意しよう。



運動会練習の特別な時間割も終わり、普段の学校生活を見直す時期です。梅雨になると校内で過ごす時間も増えてきます。集団生活ならではの「きまり」を意識して過ごし、自然と身につくようにしたいものです。

(生活指導部)